

## 三床山山行報告

【山行日】2018年2月11(日) 晴れ  
【集 合】岩舟支所P AM 7:30  
【費 用】マイカー1台 : 500円  
【メンバー】CL:鈴木、大西、小松原、関、津佐、  
鶴見ヒ、福田夕

【コースタイム】岩舟支所 P7:30 = 鹿島神社  
P8:00/8:20 ~ 三床山 9:00/9:10 ~ 高松 10:00/10:10  
~ 二床山 10:20 ~ 一床山 10:35/10:50 ~ 西入の頭  
11:10 ~ 鹿島神社 P11:30 = 大金 12:05/3:50 =  
アグリタウン 14:10/14:25 = 岩舟支所 P14:40



冬場の陽だまりハイイクで三床山を登り、下山後佐野ラーメンを食べる山行を計画した。三床山・二床山・一床山と山並みが連なっており、低山ながら岩稜の尾根を歩き展望も楽しめるコースである。岩舟支所Pを7時30分に出発し、途中道の駅「たぬま」でトイレを済ませ鹿島神社Pに着く。広い駐車場にはまだ車が一台も無く、好きな場所に止めることが出来た。ストレッチを済ませ、鹿島神社に参拝してから出発する。今日は少し風が強いが暖かく、3月中旬の気温になる予報でとても歩き易い。神社左側の林道を進み途中、沢コースを左に分け進むと出尾根コースの分岐がある。道標に従って左の登山道に入り、雑木林の中の展望のない道を登って行く。小ピークを越え鞍部まで下ると、三床山への急登が始まる。急坂を登り露岩が出てくると山頂が近くなり、二床山への分岐を直進すると三床山の頂上に着く。山頂は南北に細長く、三等三角点と3つの石祠がある。



山頂からの展望を楽しみながら休憩し、リンゴや菓子を食べエネルギーを補給する。ここから一旦分岐まで戻り二床山へ向かうが、ザレ場の急降下となるのでロープを頼りに慎重に下る。下り切った所が沢コースとの合流点で、ここを直進しアップダウンの稜線を歩いて行く。310mピークで金原山への道を右に分け、岩稜を登ると展望台に出る。少し先の二床山の手前で高松への分岐となり、左に降りて高松に向かう。松の木が多い岩尾根を進み、10分程で高松の標識があるピークに着く。山頂は風が強いが、少し先に下ると風が無くて暖かい。展望が良く小休止してチョコレートを食べながら、歩いてきた山やこれから登る山を確認した。分岐まで戻り、左に登るとすぐに二床山に出る。そのまま西に向かって下り、岩場を登り返すと一床山山頂に着く。山頂は狭



いが360度の展望が得られ、南に関東平野が広がり北から西方には日光連山や袈裟丸山、赤城山が望める。

展望を楽しみながらコーヒータイムとし、おやつをいただきながらのんびり過ごす。皆さんが「冬場はこうした近くの展望が良い山が一番だね」と言って満足していた。展望を楽しんだら、南西の尾根



を下り西入の頭に向かう。西入の頭から南東の尾根を下り、小さな沢を渡ると平坦な道になる。高松からの道を左に分けると、まもなく林道に出て、太陽光発電の間を通過して鹿島神社の駐車場に着く。朝我々の車しかなかったが、駐車場は満車でこれから登る方もいた。靴を履き替えてから、佐野ラーメン「大金」に向かう。大金に着くと店の前に長蛇の列が出来ていた。順番表に名前を書き込み、「1時間位待つかな」と言うと皆さんは「30分くらい歩いてくる」と散歩に出かけた。

戻ってきて「あと30分くらい掛かりそう」と言うと、また散歩に出かけて行った。1時間20分ほど待って、ようやく店内に入りテーブルに付くことが出来た。「大金」は最近の佐野ラーメンランキングで、常にベスト3に入る人気店。ラーメンと餃子が運ばれ、皆さんに「味はどう？」と聞くと「美味しい」との返事に安堵した。あれだけ待たせて不味かったら、皆に殴られそう。今日は連休の中日で、佐野ラーメンの人気店は何処も長蛇の列が出来たようだ。

いつものようにアグリタウンに寄り、野菜やお花の買い物をして岩舟支所に帰着した。